学校だより

佐奈川の風



令和８年11月13日
第７号
豊川市立中部小学校
文責　中村　立志

２年生町探検（10月16日）



２年生が生活科の学習で、町たんけんに出かけました。今回は、子供たちが自分の「もっと詳しく調べてみたい」という興味・関心に合わせて、「中央図書館」「プリオ」「Sinto Heart Arena（豊川市総合体育館）」の３つのグループに分かれて見学・探検を行いました。

それぞれの見学先では、施設の中を詳しく案内していただいたり、働いている方々にインタビューをして質問に答えていただいたりと、前回の探検よりもさらに一歩踏み込んだ学習ができました。　「図書館にはこんなにたくさんの本があるんだ」「プリオのお店には色々な工夫があるんだね」「体育館ってこんなに広くてかっこいいんだ」と、自分たちの足で確かめた発見に、どのグループの子供たちも目を輝かせてメモをとっていました。

また、今回の安全な移動と充実した活動を支えてくださったのが、引率ボランティアとしてご協力いただいた20名以上の保護者の皆様です。各グループに付き添い、子供たちの安全を温かく見守っていただいたおかげで、事故なく安心して探検を進めることができました。

見学を温かく受け入れてくださった各施設の皆様、そしてお忙しい中ご協力いただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。

研究発表会を開催（10月22日）



豊川市教育委員会委嘱による研究発表会を開催いたしました。当日は市内外の小中学校から多くの先生方にご来校いただき、本校が大切にしてきた「学びの笑顔」があふれる授業の様子をご覧いただきました。公開授業では、緊張感のある雰囲気の中でも子供たちが生き生きと課題に向き合い、友達と対話しながら深く考える姿が多く見られました。自分の考えを堂々と発表したり、仲間の意見に耳を傾けたりする子供たちの真っ直ぐな姿に、参加された先生方からもたくさんの温かいお言葉をいただきました。研究協議では、授業におけるこれまでの取り組みや成果、今後の課題について活発な協議が行われ、ご指導・助言をいただいた講師の先生ならびに豊川市教育委員会の皆様から、貴重なご意見を賜りました。今日まで重ねてきた実践を糧に、これからも子供たちが「学校が楽しい」「学ぶことが面白い」と感じられるよう、教職員一丸となって日々の授業づくりに取り組んでまいります。

にこにこ学級赤塚山公園アニアニまある学習プログラム出前授業（10 月 23 日）



赤塚山公園実施している学習プログラムとして、「アニアニまある」の動物を連れて訪問していただき、動物とのふれあい体験を含めた出前授業を実施していただきました。昨年度も同様に行っており、今年で 3 年目となります。まずは、飼育員さんからお仕事の内容や、モルモットの習性について分かりやすく教えていただきました。子供たちは真剣な眼差しでお話を聞き、動物についての知識を深めることができました。その後はいよいよ、楽しみにしていたふれあい体験です。そっと優しくモルモットを抱っこした子供たちは、「あったかい」「ふわふわしてる」と、直接触れることで動物の体温や毛の感触、小さな命の鼓動を全身で感じ取っていました。モルモットの可愛らしいしぐさに、教室中が笑顔と優しさに包まれた温かい時間となりました。動物との触れ合いを通して命の尊さを学び、優しい心を育む貴重な体験となりました。遠くからたくさんのモルモットを連れてきてくださった赤塚山公園の飼育員の方、本当にありがとうございました。

にこにこ学級いもほり（11 月 6 日）



にこにこ学級の子供たちが、みんなで楽しみにしていたいもほりを行いました。土を手で優しくかき分けながら、「大きなおいも、あるかな？」「もうおいもが見えるよ」と宝探しのようにワクワクしながら作業を進めました。土を掘ると、中からゴロゴロと大きなサツマイモが顔を出し、子供たちからは「こんなに大きなおいもが取れたよ！」「見て見て、つながってる！」と大きな歓声と弾けるような笑顔があふれていました。みんなで協力して収穫した結果、カゴいっぱいの大豊作となりました！ たくさん収穫することができたので、このあとおやつを作って味わったり、数をかぞえたり大きさを比べたりと、これからの学習や活動でもいろいろな形で楽しんでいく予定です。自分たちの手で収穫した達成感と、秋の実りを全身で感じることができた充実の一日となりました。

5 年生社会科出前授業（11 月 6 日）



5 年生が社会科の学習の一環として、地元企業である津田工業の皆様をお招きし、出前授業を行いました。授業では、自動車部品を安全かつ精巧に作り上げるための最新技術や工夫について、分かりやすい映像を交えながら教えていただきました。 津田工業で作られている部品は、なんと「0.001 ミリ」という驚くべき精度で製造されており、私たちが街で目にするハイブリッド車のほとんどに使用されているとのこと。身近に乗っている車に地元の高い技術が詰まっていることを知り、子供たちからは「そんなに細かいの！？」「すごい！」と大きな歓声と驚きの声が上がっていました。さらに体験学習では、グループごとに分かれて「段ボール箱の組み立て体験」に挑戦。 仲間と声を掛け合いながら手際よく組み立てる体験を通して、作業の正確さや効率化の工夫、そして工場で活躍するロボットの凄さや技術力の高さを身をもって体感することができました。教室にいながら世界レベルのもの

づくり技術や働く人々の努力に直接触れることができ、教科書だけでは得られない生きた学びの機会となりました。お忙しい中、子供たちの興味を引き出す素晴らしい授業をしてくださった津田工業の皆様、本当にありがとうございました。

資源回収へのご協力ありがとうございました（11月7日）



11月7日（土曜）に行われた資源回収におきましては、PTAの皆様をはじめ、大変多くの地域の皆様にご協力いただき、大変ありがとうございました。少し肌寒い日となりましたが、晴天に恵まれ、気持ちよく行うことができました。大きな事故や怪我もなく、スムーズに回収することができました。地域の皆様に支えられていることを改めて感じました。今回の資源回収の結果につきましては、後日、ご報告させていただきます。ありがとうございました。

うたごえ発表会に向けて練習中（11月11日）



来る11月18日のうたごえ発表会に向けて、現在どの学年も練習が佳境を迎えています。本番2日前の11月16日には、本番と同じ会場である文化会館大ホールでのリハーサルが予定されており、どの教室や体育館からも仕上げの熱い練習の声が響いてきます。今年の発表会も、美しい合唱だけでなく、各学年の工夫を凝らしたプログラムを取り入れています。ステージで表現する子供たちも、客席で耳を傾ける皆様も、会場全体が一体となって楽しめる温かい発表会をめざして準備を進めています。6月に行われた校内のうたごえ集会でも、体育館いっぱいに素晴らしい歌声を響かせてくれた子供たち。そこからさらに成長した姿で、文化会館大ホールという大きなステージにどんな素敵な歌声や音楽を響かせてくれるのか、今から本当に楽しみです。

２学期も折り返しを過ぎました。どの学年も様々な体験活動を通して豊かな学びを重ねております。

さて、学校では今月18日に行われる「うたごえ発表会」に向けた練習が本格化しております。１年生にとっては初めての、6年生にとっては最後の発表会です。仲間と声を合わせる楽しさを味わいながら、練習に励む子どもたちの姿を頼もしく感じております。

当日に最高の発表ができるよう、学校では健康管理に引き続き万全を期してまいります。これからの季節はインフルエンザの予防（手洗い・うがい・十分な休養）が大切になりますので、ご家庭でのご協力をお願いいたします。また、先日の愛知県での大きな地震を受け、学校でも防災体制を再確認いたしました。ご家庭におかれましても、家具の固定や非常用品、避難経路の確認など、防災対策の再チェックをお願い申し上げます。

子どもたちの挑戦したいという気持ちを大切に支えてまいります。保護者・地域の皆様には、今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。